

# 花乃井だより

学校  
通信

令和2年10月21日(水)  
第35号  
大阪市立花乃井中学校

## 大健闘の第72回体育大会

第72回体育大会は天候にも恵まれて、大きなトラブルもなく大成功に終えることができました。生徒の皆さんは準備に始まり、競技・演技・後片付けと最後まで大健闘してくれました。また、保護者の皆様も多数ご観覧いただきありがとうございました。PTAの係の皆さんもお手伝い等々、いろんな場面で支援してくださりありがとうございました。コロナ禍の影響で、当初は丸善インテックアリーナ大阪での開催が危ぶまれましたが、何とかここまで開催することができて本当によかったです。



《玄関掲示も体育大会ver.です。》

### 学校長講評より

生徒の皆さんの大健闘の結果、3年生は優勝が3組、準優勝が1組、2年生は優勝が6組、準優勝が2組、1年生は優勝が2組、準優勝が1組となりました。いずれも僅差でした。結果発表をした実行委員も話していましたが、競技ですので一応の順位は出ますが、どのクラスもとてもよく頑張りました。この成果をこれから学校生活に生かしてほしいと思います。

○ 開会式で「本日の課題は“負けないこと”についてお話をしました。今日1日、皆さんの動きを見ていて、それぞれが課題をクリアしてくれたのではないかなど確信しています。皆さん本当によく頑張ってくれました。感謝します。ありがとうございます。勝負事なので勝ち負けはあります。そこで勝つことはもちろん大切ですが、それよりも重要なことは“負けないこと”なのです。相手に負けない、仲間に負けない、そして何よりも自分自身に負けないこと。それは今日も含めてこれまで、皆さんが勝利を目指して団結し、お互いに切磋琢磨しながら一生懸命に取組んできたこと、それこそが“負けない”ということなのです。それを“負けじ魂”と言います。これからもこの“負けじ魂”をもって頑張っていきましょう。



《3年生の輝樹も体育大会ver.です。》

○ 事前準備の動きがテキパキとしていたので、予定時間より早く終わることができました。自分の役割が終わっても他の作業を手伝う等とても連携・協力ができていてよかったです。



《事前準備の様子です。》

○ 午前中の徒競走は速い人も遅い人も、とにかく一生懸命の姿が印象的でした。特に3年生の走りは「ドンドンドン」と床を踏みしめる音に重厚感があり、まさに地に足をつけての安定感のある走りでした。今後の受験勉強にも生かしてほしいです。

○ 綱引きの勝敗は作戦によるところが大きいです。この次の機会にはぜひとも細かく作戦を立てて望んでください。

○ ラインリレーについては今回初めての種目でした。飛んだりしゃがんだり、複数回走らなければならない人もいたりして結構大変



《初種目のラインリレー》

○ 2年生の皆さんこれまでの努力が「思い」としてズンズン響てきました。「思い」は必ず行動に現れます。指先の動き、決めのポーズ、掛け声等々、随所に皆さんの強い「思い」が伝わる「花中ソーラン」には大感動しました。見事に伝統を継承してくれました。



《いよいよ開会式です。》



《ロケットスタート》



《作戦勝ちの綱引き》

でしたし、練習時間もなかつ割には、皆さん速かったです。特に1年生は思ったより速かったと思います。

《初種目のラインリレー》



○ 最後のスウェーデンリレーはさすがに圧巻でした。各クラス走りのスペシャリストで挑戦したと思いますが、とにかく速くて見ごたえがありました。スタートの俊敏さ、直線での追い抜きやコーナーでの駆け引き、そしてバトンタッチ。どれをとってもワクワクしてしまいました。やはり走る競技の醍醐味が詰まつたリレーでした。



○ 放送席で司会や競技中の MC を担当してくれた生徒会のメンバーも、先生方のさまざまなプレッシャーをはねのけて頑張ってくれました。競技がとても盛り上がったと思います。各クラスのクラス紹介も楽しかったですね。担任・副担任の先生方をよく持ち上げてくれました。皆さんのクラスの様子がとてもよくわかりました。

○ 競技・演技中の係生徒の皆さん、皆さんはとにかくよく動いてくれました。どの係の人も常に走っていたことがとても印象的でした。皆さん方の縁の下の力があってこその大成功だったと思います。

○ 全体練習や予行ができなかった今年。諸準備についても時間的に事前の調整ができない状態の中、各競技・演技の練習時間も短いうえに、他の様々な取組みと同時並行でやってきた当日でした。花中の皆さんの底力が充分に発揮された体育大会だったと思います。

○ 最後に PTA の係の皆さん、最後の消毒作業に至るまでいろいろとお世話になり、ありがとうございました。また、生徒たちへの参加賞としてノートを用意してくださり、ありがとうございました。

## 校長談

体育大会と言えば各種リレーはつきものです。私も中学生時代はクラスの優勝をかけて出場しました。3年生の 200m×4 リレーでアンカーを務めた時のことです。この時は教員チームも出場していました。トップでバトンを受け取った時、教員チームはまだ第4コーナーにも来てなかったと思います。しかし、ラストの第4コーナーを回った時に並ばれ、「お先に～」と余裕の顔で抜かされてしまいました。当時若手の保健体育の先生、しかも野球部の顧問でした。とても悔しかったです。その恩師は今でも元気に中学校で野球部の部活動指導員をされています。さすがです。今年はコロナ禍ということもあり、競技等が縮小される中、教員チームの結成はできませんでしたが、来年は頑張りたいと思います。

